姫路市上下水道局入札監視会議　議事概要（令和７年度第２回）

１　日時

令和８年２月１７日（火）　午後３時１５分から午後３時５０分まで

２　場所

姫路市役所　本庁１０階　第３会議室

３　出席者

（委　員）伊藤委員長　野上委員　井上委員　中倉委員

（姫路市）種谷上下水道事業管理者　八杉経営管理部長　上田経営管理課主幹　他経営管理課職員３名

４　概要

建設工事発注状況等の説明

令和７年７月１日から令和７年１２月３１日までの間の入札及び契約手続の運用状況について事務局から報告

【主な質問・意見】

特になし。

審議対象工事の抽出結果の報告

審議対象工事の抽出を行う委員に指定されていた井上委員から抽出結果を報告

〈抽出の概要〉

入札方式別に審議対象工事を無作為に抽出

・制限付一般競争入札について、全８４件中２件を抽出

（内訳：土木・鋼構造・ほ装工事から１件、建築・その他工事から１件）

・指名競争入札について、全２０件中２件を抽出

（内訳：土木・鋼構造・ほ装工事から１件、建築・その他工事から１件）

ア　制限付一般競争入札

①　都市計画道路城北線（西工区）道路改良（その６）工事・東辻井四丁目地内外下水道工事＜合併＞

【主な質問・意見】

委　員　：　予定価格と各事業者の入札価格が大きく乖離している理由につい

て分析しているか。

事 務 局 ： 土木工事の場合、各事業者が予定価格を算出することが容易であると推察される。その上で、各事業者が利益を勘案し、高い受注意欲をもって応札した結果、大半の事業者が最低制限価格付近で入札し、予定価格と各事業者の入札価格が乖離した入札結果となったと考える。

委 員 ： 大半の事業者が最低制限価格に近い金額で入札しているということは、予定価格が高すぎる、不経済であると言えるのではないか。

事 務 局 ： 予定価格は決まった単価や歩掛で積算するため、予定価格自体は適切に設定できていると考えている。積算には反映されない現場の状況や各事業者が利益を勘案し、入札価格を決定していることも予定価格と各事業者の入札価格が乖離する一因であると考える。

② 中部処理場管理棟外蓄電池盤改築工事

【主な質問・意見】

委 員 ： 蓄電池盤改築工事ということであるが、蓄電池のメーカー指定はあったか。

事 務 局 ： 仕様書で一定以上の性能は求めているが、メーカーの指定はない。

委 員 ： メーカーの指定がないため、各事業者が見積った機器費が異なり、入札価格にばらつきが出たということか。

事 務 局 ： そのように推察される。

イ 指名競争入札

① 夢前町菅生澗地内外舗装本復旧工事

【主な質問・意見】

特になし。

② 大塩南北線配水管布設工事

【主な質問・意見】

委　員　：　全者最低制限価格以上、予定価格未満で入札しているが、この工事の積算は容易であったのか。

事 務 局　：　本工事は配水管の布設工事であり、業種は管工事であるが、積算は土木工事に近いものがあり、積算単価等も公表されているものが多く、積算は容易であったと考える。

また、最低制限価格未満無効となる事業者の多寡はランダム係数の幅により左右されるケースもある。

低入札価格調査について

令和７年７月１日から令和７年１２月３１日までに行った低入札価格調査等について、事務局から報告

【主な質問・意見】

特になし。

苦情処理要綱に基づく苦情処理

苦情処理案件及び再苦情処理案件について、事務局から報告（案件無し）

【主な質問・意見】

特になし。

５　その他

次回の定例会議について

令和８年８月を目途に開催することに決定。

審議対象工事の抽出委員を中倉委員に決定。